



さわこしまう話

いかにいかに

月詠さんか





やあっ……! ひん!

クッ  
クッ

その場限りの情事  
終わったものと思  
つていた月詠は



あっ  
あんっ



あはらすじ



鳳仙支配下での百華時代の悪行を  
ネタに強請をかけた月詠は、  
情報の隠蔽と引き換えに男に抱か  
れる事となる。

あはらすじ

あはらすじ

ああ

ああ

ああ

まだまだ  
お楽しみは  
これからですぜ  
たまらないぜ  
月詠さん…



2  
おはようございます  
おはようございます  
おはようございます

あの男は  
また現れた



「以前のアレを  
隠し撮りして  
ましてね」



「騙したとは  
人聞きが悪い  
新しい取引  
ですよ」



わっちは  
この姑息で  
見下げ果てた  
男を睨み付けた

そして  
今





その姑息な男に  
抱かれている現実

うあっ……!

ビクッ

ゴッ

あっ!

あーっ!

あっ……  
やめっ……!

あーっ!





やっぱり  
あんたあ  
最高の女だ

この体は  
売女じゃあ  
味わえねえ

…っ！

下らん…

さっさと  
済ませろ



まあ  
そんな強がり  
どこまで  
出来ますかね

あっ！

あんっ！  
ちよっ…あっ  
待って…っ！



やあっ…  
あ…っ！

あーっ！



はあっ

はあ

ほら

もう  
トロトロだ

はあ





へへ……

それじゃあ  
お待ちかね……

んっ……!!



あつたけえー  
月詠さんも  
欲しかったでしょ

だっ

んっ……!!  
自惚れるな……  
このっ……!!

だっ

くく……  
おっ

おっ

おっ

だっ……  
誰がっ……!!



つれないなあ  
一緒に楽しみ  
ましようよ  
月詠さん

んっ  
んっ  
んっ  
うんっ  
だっ  
おっ  
だっ  
おっ





んん…っ！  
最悪の  
気分じゃ…

早くっ…  
終わって  
しまえっ…！！

はあ  
あっ

あっ

なら  
膣に出しても  
良いですかね

なっ！  
だめっ…  
…んんっ！

あっ

ずん

ずん

だめに…っ  
決まって  
おろうがっ！

んっ

生でやってるし  
同じような  
もんですよね

あん  
やっ

あっ  
ふざっ…  
けるなっ！  
全然…んっ  
違うっ…！！





こんなにまんこ  
又メラしてる  
月詠さんが悪いや

ぬっ

ぬっ

はあ  
はあっ

はあっ

あっ

ぬ

はあ  
はあ

そんなのっ  
……んっ!

そんなのっ  
わっちは  
知らぬ…っ

あっ



もう  
我慢出来ねえや  
出しますぜ

ぽん

ぽん

あっ

ぽん

あっ…  
待て…っ!

だめっ…  
やあ…  
あっ

ぽん

ぽん

あっ



やめっ…

やめると  
言ってる  
だろうに!

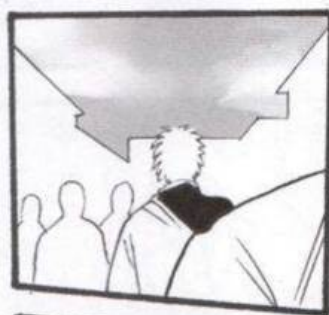
やっ

あっ!  
あっ!













あらあ？

やっぱり万事屋の  
旦那に会うのは  
バツが悪いん  
ですかねえ？



貴様……



っっ！



さつき後姿を  
見ただけでも  
ムラツときちまい  
ましたよ

いやあ 月詠さん  
探してたんですよ  
あんたの味が  
忘れられなくてね



ぬしは何か  
勘違いして  
おらぬか？

今はわっちを脅す  
ネタも何もない  
ぬしを五体満足で  
帰すと思うてか？





なっ……!!

どん!



……っ!

万事屋の旦那が  
駆けつけるやも  
しれませんぜ



あつしに  
悲鳴でも  
上げさせて  
みますかい?

ぬしっ……!!





もっとも  
それ以前に  
人に見つかったら  
問題ですがね

んっ  
んっ

吉原の噂は  
冬の火事より  
広がるのが早え

んっ

すす

くっ……!



スルッ

あっ!



どうしました?

五体満足で  
帰さないんじゃ  
なかったんですか?

…

きゅっ……



まただ…  
またこれだ

こうして  
嵌められて  
弄ばれる

下衆な愛撫が  
わっちの身体を  
隈なく廻り  
尽くしていく

はあ

はあ

はあ

はあ

わかっていながら  
術中に陥って  
しまう…  
屈辱…っ

はあ

はあ

はあ

身体がつ…  
火照る…

くっ  
はっ

あっ…

こんな男に  
どうして…





へへ…  
肌がしっとり  
馴染んで  
きましたぜ

んっ…!!

ホントは  
月詠さんも  
お待ちかねじゃ  
なかったんですかね?

つ…!!  
こんな強姦まがいの  
真似をしておいて  
良く言うっ…!!



そいつあ  
間違いですよ  
あつしらは  
合意の上での  
事でしょう

なっ…!!

何を  
ぬけぬけと!

ああ  
そうですね  
それなら  
万事屋の…

……っ!



どうしました  
月詠さん

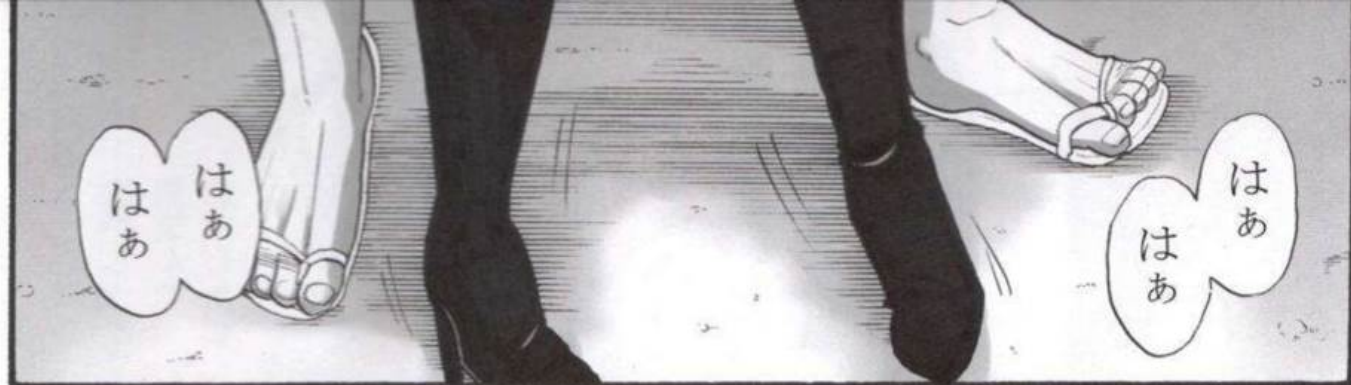
返事が  
聞こえねえん  
ですが

……

そうだ…

これはお互い  
求め合つての  
事だ…









ぬしが乱暴にするから...

あつ

あつ

でも

そうゆうのが

好きなんですよ

あつ

はあつ

そんなわけが...

あるかあつ...

あつ



うんっ

んっ

んっ

んっ



へへ...

児戯の割には濡れてきてますぜ

んっ

違っ...!

これは...

くっ...んっ

あつ

あんっ









はあ  
はあ

がっ

がっ

はあ  
はあ

がっ  
あっ

じゅっ

ぬっ

にゅっ

そうだ月詠さん  
接吻してくれ  
ませんか

絡み合うような  
濃厚なやつ

はあ

あっ

んっ…  
馬鹿な…

なんでわっちが  
そんな事を…

はあ



はっ

はっ

……っ!

あんまり  
嫌われると  
傷つきますぜ

お互い同意の  
事でしょうよ





このっ…  
痴れ者めっ…

…っ…  
…っ…

頼みますよ  
舐るようにね



やればいい  
のだろう

んっ

ちゅっ…

んっ  
ん…



んっ

んっ

ちゅっ

んん

んっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ



ちゅっ

んっ

んっ

ちゅっ

ちゅっ

んん

んっ

んん

んっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ





んっ  
んっ  
んっ

おっ

んっ!  
んっ

ふっ  
ふっ

おっ

んっ

おっ

んっ

んっ  
んっ  
んっ

おっ

おっ

んっ



ふあっ  
あっ

そんなに  
求めてくるたあ  
オレに気が  
あるんですかい?

ふざっ……  
けるなあ

はっ

おまえがっ  
……

やらせたの  
だろうにっ……!

はっ

はっ





いいんですけど  
素直になって

お互い気持ちよく  
なれば得な話じゃ  
ありませんか？

ぬんっ…  
何を…？

うんっ  
んんっ

はあっ

はあっ

はあっ

じゅぽん

じゅぽん

はあっ

はあっ

んっ…!



万事屋の  
旦那があんたに  
気があるかなんて  
わかんねえって  
事ですょ

はっ

はっ

はっ



んっ…!

ぬしには…っ  
関係ない話で  
ありんしょ!

あつ

あつあつ

ぐんぐん

あんっ

あつ

そりゃあ  
ごもつとも  
ですがね





あつしらの  
相性ときたら  
天から与えられた  
ようなもんでしように

ねえ  
月詠さん

はあ  
はあ  
知らんっ…!  
勝手にっ…  
ぬかすな!



やあつ  
やめ…

ああつ!

あつ!



大体の月詠さんの  
ツボは心得たつもり  
なんですがねえ

……っ!  
はあ  
何をっ…んっ…  
自惚れるな…っ





こんな男…  
虫唾が走るだけ  
なのに何故…  
こんなにっ…

はあ

くうっ…

はあ

はあ

はあ



はあ

ふう

ふう

はあ

いくらあっしのが  
良いからって  
声は抑えて下さいよ

だったら…

ぬしがっ…  
やめれば  
いいだろうに

んんっ

はあ

ぐんっ

あっ

ぐんっ

ぐんっ

っ…うるさいっ!!

あっしのが  
良いってのは  
否定しないん  
ですね

^^…

ぐんっ

はあ

ぐんっ

はあ

はあ

んんっ

ぐんっ

あっ…

んんっ…



まあでも  
月詠さんを大声で  
よがらせるのも  
面白そうですねえ

はあ

誰がっ…

んっ…ぬし  
如きに…っ

そうですかね？  
案外簡単かも  
しれませんが

ふん…  
出来もしない  
クセに…んっ…  
口だけは  
達者だな…

んんっ

ずっ

あまりわっちを  
見くびるなよ…

はあ

はあ  
はあ

ずっ

んんっ

ふう

ずっ

ふう

ずっ



はあ  
はあ

ずっ

ずっ

ずっ

はあ  
はあ

それじゃあ  
遠慮なく

うんっ…!!

っ!

っ!

っ!

んんっ!  
んんっ!

ずっ





あれえ？  
なんだか甘い声が  
聞こえますがねえ

ぬちゅ  
はっ  
あつ  
んっ

んっ  
んんっ

ぬちゅ  
んうっ

ぬ  
あつ

あつ

あつ  
あつ

あんっ

ぬちゅ  
んっ

ぬちゅ  
あつ



あつ...うっ...  
これ...んんっ...  
あつ!  
しきの...事...で...

ぬちゅ  
あつ

ぬちゅ  
あつ

あんっ

ぬちゅ  
あつ

ぬちゅ  
あつ

はあつ

ぬちゅ

ぬちゅ  
あつ





へへ…  
膣がヒクついて  
きてやがる

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

そろそろ  
あつしの欲しい  
頃合ですかね



あんっ  
あつ

あつ  
あんっ

ああつ!

やあ…っ  
あ…あんっ!

あつ

そんなにっ  
強くっ…んっ…

したら  
ダメっ… あんっ!



あつ…

わかった…  
もういいっ…

わかった  
はあ…  
からあ…  
あつ

あつ

今更  
そいつは殺生で  
しようよ

んはあ

んあつあ









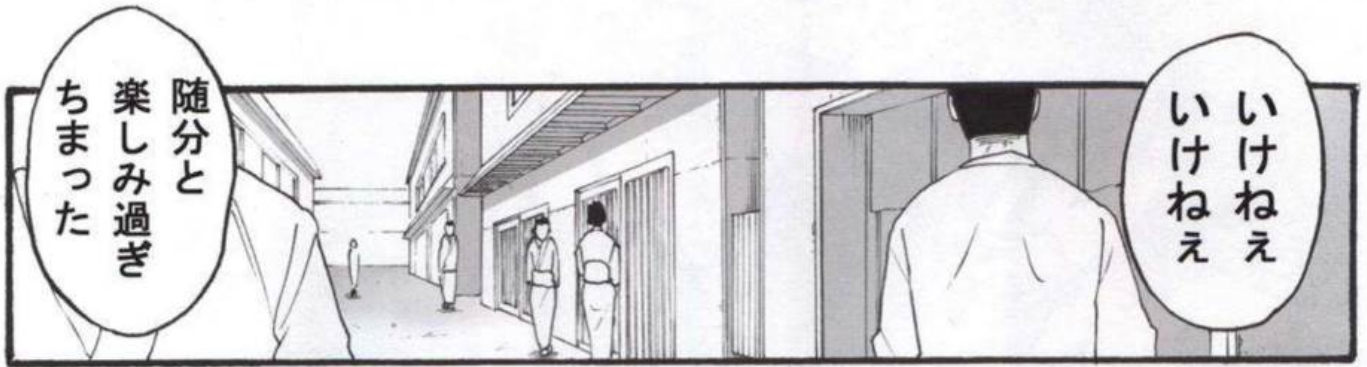
あぁあーッ!

あつ...!!  
だめっ...!!  
あんっ...あつ

びしょ濡れ

びしょ濡れ





いけねえ  
いけねえ

随分と  
楽しみ過ぎ  
ちまった



月詠さん  
万一人目に  
つかねえとも  
限らねえ

早いところ  
退散した方が  
いいですね

—と言っても



もう  
足腰が  
立たねえか



# 後書き

どうもホリエです。  
この度はお買い上げありがとうございます。  
買ってない人は小一時間問い詰めたい。

さて、懲りずに作りました月詠本。  
二期が始まったにも関わらず、コミケでの  
銀魂サークルは衰退する一方。  
同人ショップを覗けばタイパニの野郎二人  
がくんずほぐれつ、掘られつ掘られつ、な  
んとも耽美なジャンルが隆盛を極めている  
昨今、「何故未だに月詠のエロさが認められ  
ずにいるのか」とカストロをキューバ革命  
へと突き動かした衝動と同質のモノが私の  
内なる小宇宙をビッグバンさせたわけです。

男性向けでは現在「僕は友達が少ない」や  
「インフィニット・ストラトス」が人気傾向に  
ありまして、いやらしい話、ジャンル効果を  
期待するのならそちらに流れるべきなわけ  
でしょうが、どうにもやる気にならない。

ゲームの話になりますが、昔からメインキ  
ャラを選ぶ事には若干のアレルギーがありま  
して(厚生労働省は難病指定すべき)「三国志」  
でいえば馬騰や袁術、「信長の野望」でいえば  
浅井久政や尼子晴久といった「主役ではない  
けれどソコソコの脇役」を選ぶ傾向が強い  
のです。もっと万人にわかり易いゲームで例え  
るならば「カルネージハート」では二足型より  
あえて四足型を選ぶも、流石に戦車型はねー  
よ。アートディンクがなに考えて戦車作った  
かは未だにさっぱり理解出来ない。なんだ？  
一流のユーモアなのか？私が山陰の生まれだ  
から理解できないのか？それともギニアあた  
りだったらバカウケするんじゃないのか？と  
気付けば「自分がとても面白いと思って友達  
に貸したカルネージハートが二日後に突き返  
された時の胸の痛み」が今でも鮮明に蘇って  
きて何故だか頬から熱い汗が止まらなくな  
って来ました。悲しみが耐え難いのでこの辺で  
止めときます。

えーと、結局何が言いたかったんだっけ？  
まあ別にどうでもいいや。  
そういえば「トバル2」もわかりあえなかつた  
なあ。名作だと思うんだけども。





月詠さんが  
山かこい事な  
さわてしもう話